

# それぞれの完泳を目指して



本校の5年生と6年生が行う富浦臨海学校では、男子がふんどし、女子が腰ひもを締め、千葉県富浦市の海で「大遠泳（60分）」「中遠泳（40分）」「小遠泳（20分）」「沿岸泳（10分）」に挑戦しています。海という厳しい自然環境で自分の限界に挑戦することをおして、子どもたちの自信を育むだけでなく、仲間を思いやり感謝の気持ちを大切に和の心を育む素晴らしい行事であることを確信しています。しかし、残念ながら昨年続き今年も中止ということになりました。そこで、少しでも臨海のような経験と学びを得られることはできないかと、プールの水位を限界まで上げ、短い隊列を組んで行う時間泳を行いました。

プールという人工的な環境ではありましたが、子どもたちは私たちが想像していたよりも緊張している様子で、泳ぎ終わった後に大きな達成感を味わっていました。仲間の声援に包まれ、初めて25m泳ぐことができた子。仲間の完泳に両手を突き上げて喜ぶ子。泳ぎ終わった後の代表挨拶で、仲間がいたからこそ、ここまでがんばることができたと熱く語る子や、水泳が苦手だったけど、あきらめずに練習を続け泳ぎ切ることができたと涙ながらに語る子。ここが富浦の海ではないかと錯覚を覚えるような子どもたちの熱い姿に胸を打たれました。5年生はこの経験を来年の富浦に生かし、6年生はOB・OGとして臨海学校に参加し、富浦の海で完泳を目指してください。